



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月5日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東
 コード番号 2733 URL https://www.arata-gr.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 須崎 裕明
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	424,778	4.5	6,396	27.0	6,659	23.2	4,536	17.5
2020年3月期第2四半期	406,341	6.6	5,036	12.5	5,403	15.6	3,861	15.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 6,408百万円 (96.5%) 2020年3月期第2四半期 3,261百万円 (△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	265.90	252.29
2020年3月期第2四半期	218.67	207.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	258,836	88,554	34.2	5,188.38
2020年3月期	249,712	82,901	33.2	4,861.37

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 88,554百万円 2020年3月期 82,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2021年3月期	—	45.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	814,000	2.2	10,800	15.8	11,300	11.6	7,700	7.1	451.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正につきましては、本日 (2020年11月5日) 公表いたしました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	18,027,640株	2020年3月期	18,027,640株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	959,835株	2020年3月期	976,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	17,059,995株	2020年3月期2Q	17,658,551株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、会場では開催せず、2020年11月10日（火）に決算説明の動画を当社ウェブサイト（<https://www.arata-gr.jp/>）にて配信する予定としております。また、資料も同様に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態及び経営成績の分析は、次のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による経済活動の停滞やインバウンド需要の喪失などから厳しい状況が続いております。6月頃から感染拡大の防止策を講じつつ、政府主導でGotoキャンペーンを実施するなど、経済活動・社会活動は警戒レベルを段階的に緩和してきておりますが、感染者増加数も一進一退の状況が続くなど先行きは不透明な状況が続いております。

また、個人消費につきましては新型コロナウイルス感染症の収束時期が見込めない不安、外出自粛や在宅勤務等の影響により、生活費の負担は増加しており、節約意識は高まる傾向にありますが、一方で感染予防商材や巣ごもり消費関連商材は堅調に推移しており、新しい生活様式への対応から消費者の生活意識・購買意識は大きく変化してきております。

このように経営環境が大きく変化する中で、当社グループは生活必需品を安定的に皆さまへお届けするという使命を果たすために、営業部門や仕入部門においては消費者の生活様式の変化、購買意識の変化を一早く察知し、商品を確認し積極的な販売へつなげ、物流センターでは感染拡大防止策を講じながら業務を継続し、また、各拠点においては時差出勤や在宅勤務なども取り入れながら感染防止と生産性向上を図ってまいりました。

このような経営活動の結果、売上高は前年同期比4.5%の増加となりました。

第1四半期連結会計期間の売上高の前年同期比8.5%の増加、これに対して第2四半期連結会計期間は前年同期比0.9%の増加になり、伸び率が低下していますが、これは前年の第2四半期連結会計期間において2019年10月1日実施の消費税増税に伴う駆け込み需要が含まれており、売上高が一時的に増加したことによるものです。

業態別については、引き続きドラッグストア業態が前年同期比7.7%増、またスーパーマーケット業態が巣ごもり需要から同8.4%増と大きく伸びており、ホームセンターは同3.2%増となりました。また、コロナ感染拡大に伴う長期の外出自粛、インバウンド需要減少などの影響を受け、百貨店やネット事業者、越境ビジネスが含まれるその他が前年同期比5.3%減、GMSが同2.1%減、ディスカウントストアが同1.7%減となっております。

カテゴリー別においては、前期に殺虫剤などが不調であったホームケアが前年同期比12.8%増、巣ごもり需要の影響からハウスホールドが同8.3%増、内食需要拡大による調理関連商材が増加した家庭用品で同5.5%増と伸びており、ペット・その他は同4.0%増、これまで一番成長率の大きかったヘルス&ビューティーは同3.6%増となっております。これはインバウンド需要の消失や不要不急の外出自粛の影響により化粧品が低調に推移し、一方、マスクや除菌剤など予防意識から衛生商材は大きく伸びたことが要因であります。また、紙製品は前年の第2四半期連結会計期間の消費税増税に伴う駆け込み需要の影響が大きく、0.7%の減少となりました。

販売費及び一般管理費については、配送効率の改善により運賃の増加を抑制し、また出張費や交際費・会議費等の削減や新しい生活様式に対応した業務活動を推進することにより生産性向上を図り、売上高が前年同期比4.5%の増加の中、前年同期比1.6%増加となり2.9ポイント抑えることができました。

以上のような結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は424,778百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は6,396百万円(前年同期比27.0%増)、経常利益は6,659百万円(前年同期比23.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,536百万円(前年同期比17.5%増)となりました。

カテゴリ別売上実績

当第2四半期連結累計期間におけるカテゴリ別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

カテゴリ	主要商品	当第2四半期連結累計期間	
		自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	前年同期比
			%
ヘルス&ビューティー (Health & Beauty)	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗浄剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬品、健康食品	131,007	103.6
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、住居用洗剤類	62,984	108.3
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薫香ローソク、乾電池/乾電池応用品、記録メディア、照明用品、電気応用品、OA用品、写真関連品	45,574	112.8
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用品、大人用おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー	78,677	99.3
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収納用品、季節品、保存用品、調理用品、卓上用品、行楽用品	29,116	105.5
ペット・その他	ペット用品、文具、玩具、カー用品	77,418	104.0
	合計	424,778	104.5

業態別売上実績

当第2四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

業態	当第2四半期連結累計期間	
	自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	前年同期比
		%
ドラッグストア	213,366	107.7
ホームセンター	68,028	103.2
スーパーマーケット(SM)	53,760	108.4
ディスカウント	29,941	98.3
GMS	20,962	97.9
その他	38,718	94.7
合計	424,778	104.5

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は258,836百万円となり、前連結会計年度末と比較して9,123百万円増加となりました。

資産の部では、流動資産は187,359百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,615百万円の増加となりました。

これは主に現金及び預金が1,687百万円、受取手形及び売掛金が2,760百万円、商品が1,231百万円増加したことによるものであります。

固定資産は71,477百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,508百万円の増加となりました。

これは主に土地が2,123百万円、投資有価証券が2,496百万円増加し、建物及び構築物が552百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は139,123百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,884百万円の増加となりました。

これは主に支払手形及び買掛金が484百万円、短期借入金が670百万円、未払法人税等が699百万円、賞与引当金が429百万円増加したことが主な要因であります。

固定負債は31,158百万円となり、前連結会計年度末と比較して586百万円の増加となりました。

これは主に長期借入金が537百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は88,554百万円となり、前連結会計年度末と比較して5,653百万円増加となり、自己資本比率は34.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月4日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年11月5日）公表いたしました「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,547	20,235
受取手形及び売掛金	102,234	104,995
商品	31,617	32,848
未収入金	25,582	25,960
その他	3,768	3,326
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	181,744	187,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,917	21,364
土地	19,553	21,676
その他(純額)	7,469	6,991
有形固定資産合計	48,940	50,032
無形固定資産		
のれん	7	3
その他	3,699	3,760
無形固定資産合計	3,706	3,764
投資その他の資産		
投資有価証券	10,960	13,456
繰延税金資産	551	362
退職給付に係る資産	957	1,041
その他	2,911	2,877
貸倒引当金	△59	△58
投資その他の資産合計	15,321	17,679
固定資産合計	67,968	71,477
資産合計	249,712	258,836

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,153	90,638
短期借入金	21,941	22,611
未払法人税等	2,001	2,700
賞与引当金	1,515	1,945
その他	20,627	21,227
流動負債合計	136,239	139,123
固定負債		
社債	6,003	6,000
長期借入金	9,795	10,332
繰延税金負債	222	584
退職給付に係る負債	7,867	8,028
その他	6,683	6,212
固定負債合計	30,571	31,158
負債合計	166,811	170,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,568	8,568
資本剰余金	27,887	27,887
利益剰余金	46,312	50,065
自己株式	△3,517	△3,488
株主資本合計	79,252	83,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,900	5,694
為替換算調整勘定	29	28
退職給付に係る調整累計額	△291	△201
その他の包括利益累計額合計	3,637	5,521
非支配株主持分	11	0
純資産合計	82,901	88,554
負債純資産合計	249,712	258,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	406,341	424,778
売上原価	364,906	381,397
売上総利益	41,435	43,381
販売費及び一般管理費	36,399	36,984
営業利益	5,036	6,396
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	87	88
業務受託手数料	151	138
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	361	291
営業外収益合計	603	522
営業外費用		
支払利息	90	92
売上債権売却損	84	79
その他	61	87
営業外費用合計	235	259
経常利益	5,403	6,659
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	391	5
保険解約返戻金	—	52
その他	—	3
特別利益合計	393	62
特別損失		
固定資産売却損	66	1
固定資産除却損	0	11
投資有価証券評価損	—	25
役員退職慰労金	—	54
特別損失合計	67	92
税金等調整前四半期純利益	5,730	6,629
法人税、住民税及び事業税	1,980	2,338
法人税等調整額	△109	△237
法人税等合計	1,871	2,100
四半期純利益	3,858	4,528
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,861	4,536

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,858	4,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△648	1,794
為替換算調整勘定	1	△0
退職給付に係る調整額	49	86
その他の包括利益合計	△596	1,880
四半期包括利益	3,261	6,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,264	6,419
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,730	6,629
減価償却費	2,093	2,049
のれん償却額	3	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	417	429
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	192	206
受取利息及び受取配当金	△90	△91
支払利息	90	92
為替差損益(△は益)	3	8
固定資産売却損益(△は益)	64	0
固定資産除却損	0	11
投資有価証券売却損益(△は益)	△391	△5
保険解約返戻金	—	△52
投資有価証券評価損益(△は益)	—	25
役員退職慰労金	—	54
売上債権の増減額(△は増加)	△3,898	△2,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	10	△1,233
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,265	1,345
その他の資産の増減額(△は増加)	△5,627	△773
その他の負債の増減額(△は減少)	820	611
その他	△317	△198
小計	△5,161	6,349
利息及び配当金の受取額	90	93
利息の支払額	△92	△92
法人税等の支払額	△1,819	△1,607
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,983	4,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△316	△223
定期預金の払戻による収入	334	271
有形固定資産の取得による支出	△647	△2,441
有形固定資産の除却による支出	—	△0
有形固定資産の売却による収入	67	5
無形固定資産の取得による支出	△633	△681
投資有価証券の取得による支出	△61	△60
投資有価証券の売却による収入	530	17
貸付けによる支出	△12	△1
貸付金の回収による収入	17	16
関係会社株式の取得による支出	△631	—
関係会社株式の売却による収入	—	76
その他	24	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,327	△3,022
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,080	1,972
長期借入れによる収入	1,980	6,100
長期借入金の返済による支出	△3,296	△6,863
自己株式の取得による支出	△1,074	△0
配当金の支払額	△714	△784
非支配株主への配当金の支払額	△1	—
リース債務の返済による支出	△389	△395
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,584	27
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,732	1,735
現金及び現金同等物の期首残高	19,109	17,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,377	19,518

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。